

チェーンソー取り扱い訓練の実施
消防団員の専門的な知識・技術を活かして
令和4年4月19日(火) 午前9時～12時

近年、局地的な豪雨、台風等による思わぬ災害が全国各地で頻発しています。本市消防本部では、それらの災害への対応力強化のため、下記のとおり訓練を行います。

今回は、風水害の現場で比較的使用頻度が高いチェーンソーの取り扱い訓練を実施します。本市の消防団員であり笠間広域森林組合の職員である星野氏を講師に招き、その専門的な知識・技術を学びます。

- 訓練日時 4月19日(火)午前9時～12時
- 場 所 笠間広域森林組合(笠間市寺崎271番地1)
- 訓練参加者 笠間市消防職員 10名程度
- 講 師 笠間市消防団 本部員 星野 哲郎氏(笠間広域森林組合職員)
- 訓練概要
 1. チェンソーの取り扱い訓練(倒木の除去、鋸断(きょだん)要領)
 2. 作業時の注意点
 3. チェンソーのメンテナンス方法
- 訓練の目的とねらい
 - 近年頻発する自然災害等への対応力強化
 - 本業を持つ消防団員の専門的な知識・技術を活かした訓練のPR

※消防署と消防団の訓練といえば、専ら消防職員が消防団員に指導する立場にありますが、今回は立場を入れ替えての訓練となり、本市としては初の試みです。